

別表 (前期2年の課程：令和2年10月：9月卒業見込者・既卒者を対象とする選抜，早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜)

専攻	試験科目	試験日時	試験内容	備考
機 械 工 学 専 攻 フ ロ ャ イ ン ン グ 専 攻 航 空 宇 宙 工 学 専 攻	英 語		※ 入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。英語を母語とする志願者は、個別に問い合わせること。	※成績証明書の内容によって評価する。スコアシートの提出を免除された英語を母語とするネイティブの志願者を除き、願書受付期間内に、スコアシートの原本を提出できない場合は、出願を受理しない。(ただし、願書受付期間後に提出できる回のTOEIC®公開テストのスコアシートを提出する場合を除く。その場合でも、指定期日までに提出されなかった場合には、「不合格」とする。)
	数 学 A (必 答)	8月25日(火) 9時30分～10時30分 11時00分 (集合時間 9時00分)	微積分，線形代数，ベクトル解析	(1) 成績証明書の内容によって、筆答試験を免除することがある。
	数 学 B (必 答)	8月25日(火) 13時30分～14時30分 15時00分	常微分方程式，偏微分方程式，フーリエ変換・級数，ラプラス変換	(2) 各科目の出題範囲については専攻に照会するか、あるいは以下のホームページで確認すること。 http://www.mech.tohoku.ac.jp/
	専 門 科 目 (選 択)	8月26日(水) 9時30分 9時00分 ～10時30分 12時00分 (集合時間 9時00分 8時30分)	熱力学，流体力学，材料力学，機械力学，制御工学 以上の5科目から2科目を選択	(3) 電卓及び計算機能，通信機能のある時計や電話機などの持ち込みを認めない。 (4) 9月卒業見込者・既卒者を対象とする選抜で募集する研究室は以下のホームページで確認すること。 http://www.mech.tohoku.ac.jp/ (ここに示された研究室以外には研究室配属しないので注意すること。)
	面 接	8月27日(木) 13時30分～ (集合時間 13時00分)	入学者としての適性	(5) オンライン試験となる可能性が高いためインターネット環境を確保し、パソコン，WEBカメラ及びカメラ機能付きスマートフォン(又はスキャナ)を用意してください。 (6) オンライン試験か現地試験かは受験票発送時(8月上旬)にお知らせします。 専攻照会先： 機械・知能系事務室教務担当 (TEL) 022 - 795 - 7030

専攻	試験科目	試験日時	試験内容	備考
量子エネルギー工学専攻	英語		入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。英語を母語とする志願者は、個別に問い合わせること。	いずれのスコアシートも提出できない受験希望者については、募集要項で求めるスコアシートの提出がない場合でも、今回に限り出願を受理する。その場合、大学入学以降の英語の学力を示す資料（英検、TOEFL ITP、TOEFL iBT Special Home Edition Test等）を可能な限り添付するものとし、いずれもない場合は大学の成績証明書を添付し出願すること（本学工学部在籍者は大学の成績証明書は提出不要である）。 スコアシートの提出を免除された英語を母語とするネイティブの志願者を除き、願書受付期間内に、スコアシートの原本を提出できない場合は、出願を受理しない。（ただし、願書受付期間後に提出できる回のTOEIC®公開テストのスコアシートを提出する場合を除く。その場合でも、指定期日までに提出されなかった場合には、「不合格」とする。）
	数学 A (必答)	8月25日(火) 9時30分～10時30分 11時00分 (集合時間 9時00分)	微積分, 線形代数, ベクトル解析	(1) 成績証明書の内容によって、筆答試験を免除することがある。 (2) 専門科目として化学を希望する受験者は本専攻のホームページ http://www.qse.tohoku.ac.jp/admission/admission_graduate.html を確認の上、出願前に量子エネルギー工学専攻長室 (TEL 022-795-7901) に連絡すること。出願前の連絡がない場合、化学を選択することはできません。化学系学部・学科卒業(見込)者で量子エネルギー工学専攻を志望する者は、専門科目(選択)として化学系専攻の専門科目を選択することを認める場合もあるので、予め出願時までに専攻長に照会すること。 (TEL) 022-795-7901
	数学 B (必答)	8月25日(火) 11時30分13時30分 ～12時30分15時00分	常微分方程式, 偏微分方程式, フーリエ変換・級数, ラプラス変換	
	専門科目 (選択)	8月2526日(火水) 13時30分9時00分 ～14時30分12時00分 (集合時間 8時30分)	熱力学, 流体力学, 材料力学, 機械力学, 制御工学, 材料物性学, 電磁気学, 量子力学, 化学(化学I, 化学II) ・以上の8科目から2科目を選択し、予め申告すること(専攻事務室より照会する)。申告と異なる科目を選択することはできない。 但し、化学(化学IおよびII)については選択に制約があるので備考欄に従うこと。	(3) 各科目の出題範囲については専攻に照会するか、あるいは以下のホームページで確認すること。 http://www.qse.tohoku.ac.jp/ (4) 電卓及び計算機能, 通信機能のある時計や電話機などの持ち込みを認めない。 (5) 9月卒業見込者・既卒者を対象とする選抜で募集する研究室は以下のホームページで確認すること。 http://www.mech.tohoku.ac.jp/ (ここに示された研究室以外には研究室配属しないので注意すること。)
	面接	8月27日(木) 13時30分～ (オンラインで行う 集合時間 13時00分)	入学者としての適性	(6) 面接はオンラインで行うので、受験生はインターネット環境を確保すること。筆記試験はオンラインで実施する可能性もある。詳細については受験票発送時に追って連絡する。

専攻照会先：
機械・知能系事務室教務担当
(TEL) 022-795-7030

専攻	試験科目	試験日時	試験内容	備考
電通電 気エネ ルギ工 ー学学 シ学学 ス学学 テ専専 ム専専 攻攻攻	英語		TOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートの提出を求めない。提出された成績証明書等を用いて評価する。 入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。	(1) 成績証明書の内容によっては、筆答試験及び面接試験を免除することがある。 (2) 各科目の出題範囲については専攻に照会するか、あるいは以下のホームページで確認すること。 http://www.ecei.tohoku.ac.jp/ecei_web/admission/exam_subj ect.html (3) 電卓及び計算機能、通信機能のある時計や電話機などの使用を認めない。
	基礎科目	8月25日(火) 9時30分～11時30分 (集合時間 9:00)	電磁気学、電気回路、情報基礎1、情報基礎2 物理基礎、数学基礎の6題から2題選択。	
	専門科目	8月26日(水) 9時30分～11時30分 (集合時間 9:00)	電気工学、通信工学、電子工学、計算機1、 計算機2、物理専門の6題から2題選択。	
	面接	8月26日(水) 又は8月27日(木) (専攻より指示する)	出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文 (作成中含む)、及び入学後の研究希望について10分程度で発表。資料を3部持参のこと。	専攻照会先: 電子情報システム・応物系事務室 教務担当(TEL 022-795-7186) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面での試験が実施できない場合の試験方法については別途受験者に通知する。
応用 物理 学専 攻	英語		TOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートの提出を求めない。 入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®Test または TOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。	特別な事情がある場合は、下記照会先に相談のこと。
	基礎科目	8月25日(火) 10時00分～11時30分	量子力学、力学、物理数学(微分方程式、ベクトル解析、フーリエ級数・変換、ラプラス変換)の3問より2問選択。 ただし、本学応用物理学コースまたはナノサイエンスコース在学(卒業)者は量子力学と力学を選択すること。	電卓および計算機能、通信機能のある時計や電話機などの使用を認めない。 過去の入試問題は次のホームページに掲載している一般選抜のものを参照のこと。 http://www.apph.tohoku.ac.jp/
	専門科目	8月25日(火) 本学応用物理学コース (ナノサイエンスコース)在学(卒業)者以外 13時00分～14時30分 本学応用物理学コース (ナノサイエンスコース)在学(卒業)者 13時00分～15時15分	電磁気学(静電気、静磁気、電磁誘導、電磁波)、統計力学、物性物理、物理実験・計測の4問より、本学応用物理学コースまたはナノサイエンスコース在学(卒業)者以外は2問選択、本学応用物理学コースまたはナノサイエンスコース在学(卒業)者は物性物理と物理実験・計測を含む3問を選択すること。	専攻照会先: 電子情報システム・応物系事務室 教務担当(TEL 022-795-7186) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面での試験が実施できない場合の試験方法については別途受験者に通知する。
	面接	8月26日(水) 13時00分～	英語の能力を問う場合もある。	
応化バ 用学イ 化工学 工学学 専専専 攻攻攻	英語	8月25日(火) 10時00分～ 11時20分	TOEFL ITP®を実施せず、筆答試験を実施する(Listeningは評価しない)。 TOEFL ITP®Test (Level 1)を実施する。ただし、Listening Comprehensionは評価の対象としない。	(1) HBの鉛筆またはシャープペンシルを必ず持参すること。 (2) 成績証明書の内容によっては、筆答試験及び面接試験を免除することがある。
	基礎科目	8月25日(火) 本学化学・バイオ工学科 卒業(見込)の者: 13時30分～16時30分 他系、他学部、他大学の者: 14時15分～16時30分	無機・物理化学(化学結合論、平衡と速度)、有機化学(構造、物性、反応)、生物化学(構造、機能、代謝)、化学工学(量論、移動現象論)ただし、 本学化学・バイオ工学科卒業(見込)の者:上記の4題必答。 他系、他学部、他大学の者:上記の4題の中から3題選択。	(3) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面での試験が実施できない場合の試験方法については別途受験者に通知する。 (4) 防疫上の理由により、試験日程を変更する場合がある。
	専門科目	8月26日(水) 9時00分～12時00分	①無機・物理化学(結合・構造論、反応論、物性論)3題 ②有機化学(物理有機化学、有機合成化学、高分子化学)3題 ③生物化学(生体機能化学、応用生物化学、生体情報化学、生物物理化学)4題 ④化学工学(反応工学、機械的単位操作(レオロジーも含む)、分離工学、プロセスシステム(制御も含む))4題 以上の4分野14題の中から4題選択。ただし、2分野以上から選択のこと。	専攻照会先: 化学・バイオ系事務室教務担当 TEL 022-795-7205 専攻ホームページ: http://www.che.tohoku.ac.jp/index-j.html
	面接試験	8月26日(水) (実施集合時間は専攻より指示する)		

専攻	試験科目	試験日時	試験内容	備考
金知材 属能料 フデシ ロバス イテム イ材工 学学学 専専専 攻攻攻	英語		入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストスコアシートの原本を出願時に提出すること。 ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で対象試験を受験できず、必要なスコアシートが提出できない本学工学部在籍者については、今回に限り2019年12月に実施したTOEFL ITPのスコアシートでも出願を受理する。 いずれのスコアシートも提出できない受験希望者については、募集要項で求めるスコアシートの提出がない場合でも、今回に限り出願を受理する。その場合、英語の学力を示す資料(英検、TOEFL ITP, TOEFL iBT Special Home Edition Test等)を可能な限り添付し出願すること。	提出されたスコアシートは原則返却しない。 ただし、TOEFL®Test [受験者用控えスコア票] に限り、出願時に申し出があれば試験当日に返却する。
	数 学	8月25日(火) 13時00分~14時00分	微分・積分、常微分方程式 線形代数(ベクトル・行列・行列式)、 ベクトル解析、複素関数論、 フーリエ級数・フーリエ変換、ラプラス変換 など	(1) 成績証明書の内容によって、 筆答試験を免除することがある。 (2) 電卓の持込みを認めない。
	専門科目	8月26日(水) 9時00分~11時40分	物 理：質点・剛体の力学、電磁気学、 振動・波動など 化 学：原子・分子の構造、化学結合、 化学反応、化学熱力学、 有機化学基礎など 材 料 化 学：材料物理化学、材料電気化学、 移動現象論、金属精錬・精製学、 応用材料化学、材料プロセス工学 など 材料物性学：結晶回折学、固体物性学、 材料強度学、材料組織学、 電子材料、磁性・誘電材料、 材料設計など 材料加工学：材料力学、連続体力学、材料試験、 鋳造・粉体・塑性加工、 溶接・接合、材料評価学、 加工解析学など 以上5科目10題中から任意に4題を選択	* 新型コロナウイルス感染拡大 防止のため対面での試験が実施 できない場合の試験方法につい ては別途受験者に通知する。 * 詳細については専攻に問い 合わせるか、あるいは以下の ホームページで確認すること。 http://www.material.tohoku.ac.jp/admission/index.html 専攻照会先： マテリアル・開発系事務室 教務担当 (TEL) 022-795-7373
	面 接	8月27日(木) 9時00分~12時00分		

専 攻	試験科目	試験日時	試験内容	備 考
土 木 工 学 専 攻	英 語		<p>TOEFL® Test(PBT, iBT) または TOEIC® Listening & Reading Test スコアシートを提出すること。ただし、これらのテストについて 2 年以内の受験がない場合、それ以前のスコアシートの提出も認める。TOEFL® Test については、募集要項記載の試験のほか TOEFL iBT® Special Home Edition も有効とする。また、全てのスコアシートの提出期限を試験開始まで認める。これらのスコアシートを提出できない場合、理由書を試験開始前までに提出すること。正当な理由と認められる場合には大学の成績で評価する。</p> <p>入学試験実施日から過去 2 年以内に受験した TOEFL® Test または TOEIC® 公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。</p> <p>※TOEFL iBT® Special Home Edition のスコアを提出する場合は、以下のとおり手続きすること。</p> <p>①TOEFL 受験申込みの際に、必ず本研究科(コード: 8958)へ Official Score Reports を送付する手続きを行っておくこと。</p> <p>②各自の ETS アカウントを通じ確認できるスコアをプリントアウトし、試験開始前までに提出すること。</p> <p>※提出先については、試験前日以降は土木工学専攻教務係、それより前は願書提出先とする。</p>	<p>(1) 電卓・辞書および計算機能や通信機能のある時計の使用は認めない。</p> <p>(2) 成績証明書の内容によっては、専門科目を免除することがある。</p> <p>(3) 過去の入試問題・出題範囲は、以下のホームページを参照すること。 http://www.civil.tohoku.ac.jp/admission.html</p> <p>(4) 本学土木系とは社会基盤デザインコース、水環境デザインコース、都市システム計画コースを指す。</p> <p>(5) 面接の日時・場所、試験時の注意事項等は専攻から通知すること。</p> <p>(6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大学において試験が実施できずオンラインで試験を行う場合は、詳細を別途受験者に専攻から通知すること。</p> <p>(7) 詳細は専攻に照会すること。</p>
	小 論 文	8 月 25 日 (火) 9 時 30 分～11 時 00 分	土木工学関連のテーマ	
	専 門 科 目	8 月 25 日 (火) 本学土木系出身者以外 14 時 30 分～16 時 30 分 本学土木系出身者 13 時 00 分～16 時 30 分	<p>本学土木系出身者以外 以下の 8 科目 1 7 問より 4 問を選択。</p> <p>本学土木系出身者 以下の 8 科目 1 7 問より 7 問を選択。</p> <p>1. 数学 (微分積分, 線形代数, 確率統計) 3 問 2. 弾性体と構造の力学 2 問 3. 地盤とコンクリート 2 問 4. 水理学 2 問 5. 水質と環境 2 問 6. 生物と生態 2 問 7. 交通 2 問 8. 計画数理 2 問</p>	
	面 接	本学土木系出身者以外 8 月 25 日 (火) 本学土木系出身者 8 月 26 日 (水)		

専攻照会先
人間・環境系事務室教務担当
TEL 022-795-7489

専攻	試験科目	試験日時	試験内容	備考	
都市・建築学専攻	英語		面接試験の内容を参照のこと。 入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。	(1) 志願講座毎に試験科目が異なることに注意する。 (2) 電卓、辞書の使用は認めない。 (3) 都市・デザイン学講座志望の受験者は設計作品などについてまとめたポートフォリオを持参すること。その他の講座志望の受験生についてもポートフォリオを持参して面接時に活用してもよい。 (4) 過去の入試問題は、本専攻のホームページを参照のこと。 http://www.archi.tohoku.ac.jp (5) 面接の日時・場所は専攻から通知する。 (6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面での試験が実施できない場合の試験方法については、別途受験者に通知する。	
	専門科目	8月25日(火) 9時00分～12時00分	都市・建築デザイン学講座		都市デザイン、建築デザイン、構造デザインに関する問題を3問程度出題
			都市・建築計画学講座		建築計画、都市計画、建築史の各科目につき2～4問程度出題
			サステナブル空間構成学講座		建築環境・設備工学、建築材料学、建築構造学に関する問題を各1～3問程度出題
			建築構造工学講座		建築材料学、荷重論、建築構造学、構造力学に関する問題を各1～3問程度出題
		8月25日(火) 13時30分～16時30分	都市・建築デザイン学講座	設計製図	
面接	8月26日(水)又は27日(木)	原則、入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。ただし、いずれのスコアシートも提出できない受験希望者については、提出がない場合でも今回に限り出願を受理する。その場合、英語の学力を示す資料(英検、TOEFL ITP、TOEFL iBT Special Home Edition Test等)を可能な限り添付して出願すること。面接時の質問内容には、提出されたスコアシートやその他の資料に基づく質問が含まれる。	専攻照会先 人間・環境系事務室教務担当 TEL 022-795-7489		
技術社会システム専攻	A方式	筆答試験(英語, 専門科目等)	8月25日(火) 8月26日(水)	出身学科の専門分野に応じた専攻にて、その専攻の試験科目を受験する。	(1) 選抜は、「A方式」および「B方式」より行います。いずれの受験資格者になるかは、出願書類によって判定し、受験票の発送時に通知します。 (2) 出身学科に該当する専門分野は、 分野調査シートを参考に判定します。このシートは、専攻ホームページから各自入手し、出願時に提出してください。 (3) 成績証明書の内容によって、筆答試験の一部を免除することがあります。 (4) 数学(B方式)の問題例は、専攻ホームページにて入手できます。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面での試験が実施できない場合の試験方法については別途受験者に通知します。
		面接	8月27日(木)	入学者としての適性 英語の能力を問う場合もある。	
	B方式	英語		TOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの提出を求めない。なお、英語は提出された成績証明書等を用いて評価する(ただし、本学工学部在籍者は成績証明書の提出は不要)。入学試験実施日から過去2年以内に受験したTOEFL®TestまたはTOEIC®公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。	
		数学	8月25日(火) 9時30分～11時30分	微積分、ベクトル解析、微分方程式、線形代数、確率・統計等	
		専門(記述式)	8月25日(火) 13時00分～15時00分	一般常識および本専攻がカバーする専門分野とそれに関する社会問題を題材とした小論文によって、本専攻での修学にふさわしい論理的思考力、表現力、基礎学力を有しているかと評価する。	
専門(口頭)	8月26日(水) 9時00分～ 又は 8月27日(木) 9時00分～	基礎学力、および入学後の研究分野の適性について評価する。口頭試問の時間は1人あたり20分程度である。 英語の能力を問う場合もある。	専攻照会先： 事務室 TEL 022-795-3863 専攻ホームページ： http://www.most.tohoku.ac.jp		